

## 令和7年度 オーストラリア研修について

令和7年8月12日（火）

7月29日（火）から8月10日（日）までの13日間、2年生の希望者35人がオーストラリアのジーロングにて海外研修に参加しました。ジーロングはオーストラリア南東部のヴィクトリア州に位置する港町で、美しい自然や文化的な建築物がある街です。今回滞在した Covenant College はキリスト系の学校で、幼稚園から高等部までが全て同じ敷地にある大きな学校です。研修中、生徒たちは主に初等部や中等部の授業に参加させていただきました。授業スタイルも日本のとは異なっており、言語面だけでなく文化面でも多くのことを学ぶことができました。



学校でのブーメランづくり



体育の授業

この研修の中には、学校外で様々なことを体験できる機会もありました。アボリジニの文化を学習できる施設では、実際にブーメランを投げてみることができました。また、Sovereign Hill（明治村のようなところ）では昔のオーストラリア人の生活について学んだり、動物公園でカンガルーの餌やりを体験したりしました。現地だからこそ体験できることも多くあり、生徒たちにとって良い経験となりました。



カンガルーの餌やり



本物の炭鉱場所の見学

オーストラリアを去る前日の午後には SAYONARA パーティーで日本文化の発信を行うこともできました。折り紙やカルタ、けん玉、福笑いなどの遊びや書道、日本の高校生活についてなどを紹介し、一緒に遊んだり交流したりすることもできました。また、最後には来てくれた生徒たちと一緒に輪になって盆踊りを楽しみました。



書道



かるた



けん玉



折り紙



福笑い



日本の高校生紹介



盆踊り

ホームステイ先では、津島市観光協会からいただいた尾張津島天王祭のパンフレットやクリアファイル、缶バッジ、そして本校の制服の生地を授産施設にてペンケースにしたものをホストファミリーにお土産として渡しました。

生徒たちはこの研修の中で様々なことを体験する中で、日本での生活との違いにとっても驚いていました。初めは英語で話すことに難しさを感じていた生徒も、研修が進む中で会話にも慣れ、現地の生徒と楽しそうに授業を受けたり、休み時間中に遊んだりする姿が見られました。ホームステイ先ではホストファミリーとスポーツ観戦をしたり家事の手伝いをしたりと、充実した毎日を送ることができていたようでした。「日本に帰りたくない」「英語をもっと上達させてオーストラリアにまた来たい」という声をたくさん聞くこともできました。

この度、研修の運営に携わってくださった現地校の先生方や13日間のホームステイを快く受け入れてくださったホームステイ先の方々には、本当に多くの面で援助していただき、生徒たちは安心できる環境で多くのことを学ぶことができました。また、お土産を提供してくださった津島市観光協会や津島市役所の方々、毛織工業協同組合の方々、その他関わった全ての方々にお礼を申し上げます。生徒たちには今回の研修で得た学びを胸に、これからも様々なことに目を向け、視野を広げていってほしいと思います。

引率者：平野 和枝、田中 美帆